

令和 8年度予算見積調書

課室名：職員健康支援課

担当名：厚生担当

内線：2463

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P6	別所沼会館解体撤去事業費			一般会計	総務費	総務管理費	人事管理費	職員衛生管理費	
事業期間	平成 8年度～ 令和 8年度	根拠法令	都市公園法第27条			針路	08	支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール
						分野施策	0802	地域の魅力創造発信と観光振興	SDGsターゲット
1 事業概要 さいたま市営別所沼公園内に設置している別所沼会館は、令和7年度末にて閉館し、その後は利活用の見込みが無いことから、都市公園法に基づき、老朽化した建物を解体・撤去する。 別所沼会館解体撤去事業費 812,240千円				5 事業説明 (1) 事業内容 別所沼会館解体撤去事業費 812,240千円 別所沼会館は、さいたま市営別所沼公園内に設置しており、令和7年度末にて閉館する。 閉館後は、会館敷地を速やかに市営公園として再整備可能な状態にするため、都市公園法の規定に基づき、令和8年度中に建物を解体・撤去する。 (2) 事業計画 令和8年度 別所沼会館解体工事の実施 令和9年度～さいたま市によって会館敷地の再整備が行われ、市営公園として運営される。 (3) 事業効果 老朽化が進んだ別所沼会館の建物を解体・撤去することにより、施設の維持管理コストが縮減される。 また、会館敷地は公園用地であり用途が限られるため、さいたま市が地域の意見を踏まえて再整備することにより、市営公園の利便性向上と地域住民の福祉の増進につながる。 【活動指標（アウトプット）】 施設の維持管理コスト縮減と市による別所沼公園との一体的な整備 【成果指標（アウトカム）】 会館施設等が別所沼公園と一体的に利用され、多くの人々に親しまれる憩いの場となる。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 公園利用者や近隣住民の意向を踏まえるとともに、公園の運営主体であるさいたま市との連携を図る。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.7人=6,650千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との 対比
		使用料・手数料	県 債						
決定額	812,240		720,000					92,240	758,204
前年額	54,036	2,000	7,000					45,036	

事業内訳書

事業名	別所沼会館解体撤去事業費		
単位事業名	別所沼会館解体撤去事業費	予算額	812,240千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 総務債	720,000	713,000	県有施設整備事業債
一般財源	92,240	47,204	
合計	812,240	760,204	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	42	40	解体工事に伴う事務費
役務費	2,956	2,956	空調・厨房機器等撤去搬出経費
委託料	8,358	△43,676	産業廃棄物収集運搬・処分経費
使用料及び賃借料	84	84	解体工事に伴う事務費
工事請負費	800,800	800,800	別所沼会館解体工事費

単位事業名	別所沼会館解体撤去事業費	予算額	812,240千円
-------	--------------	-----	-----------

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	812,240	760,204	

単位事業名	別所沼会館改修工事負担金	予算額	0千円
-------	--------------	-----	-----

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び手数料・ 行政財産使用料	0	△2,000	
合計	0	△2,000	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	0	△2,000	
合計	0	△2,000	